

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ビジターセンターにおける産業ドローン学習・体験事業
事業主体 (連絡先)	北八もののけサポーターズ
事業区分	(6) その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	728,550円 (うち支援金: 530,000円)

事業内容

産業振興にむけ農林水産・建設・防災従事者および青少年を対象にドローン活用の有効性を周知し、またドローンスクールを招聘した座学・展示・デモフライトを通じて産業インフラとなりつつあるドローン活用を身近に知ってもらい、佐久地域にドローン活用の途を開く。



【産業ドローン学習】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ビジターセンターでのコーナー常設 (253名来訪)、360°カメラ映像の体験 (紅葉祭等にも設置) を通じ一定の反響を得た。
- ② 講習会でのドローン活用の現在、バーチャルリアリティ、産業用ドローン展示・デモフライト・小型ドローン飛行体験により身近に体験ができた。
- ③ ドローンに対する認知度は低く、周知・活用にはまだ時間を要しそうだ。ただ、一定の強い学習願望のある人は存在することが確認された。

【目標・ねらい】

- ① ドローンの有効性周知
- ② 身近に体験してもらう
- ③ ドローン活用の途を開く

※自己評価【 B 】

【理由】

イベントでは青少年層の参加が不調であったが、ドローン体験事業としては、想定の90%を超える参加者があったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

八千穂高原スキー場の譲渡の是非の結果を踏まえ、夏季の施設未利用時期のドローン練習場として活用地域の認知・活用を高めるとともに、外部からの新規産業や観光も含めた利用者を増やし、ドローン拠点としての八千穂高原スキー場ならびに佐久穂町の確立にむけ努力する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある